

13.00~

応用物理

2—51 等電位線を自動的にプロットする装置 (15) ○磯部孝, 二瓶禎二。電解槽内の等電位線を自動的に紙にペンで画く装置を試作した。流線等温線等電位線等ラプラスの式を充す曲線が迅速に求められる。

2—52. 分流流量計 (10) ○磯部孝, 高岡美郎。指示用乾燥空気流量を測定すべきガスの流量に, 比例させる機構を用いた流量計の試作。

2—53 超高速度カメラの製作 (15) 植村恒義。特殊な光学系を使用する事により, 可動部分の機構を簡単にした毎秒6万駒以上の性能をもつ超高速度カメラを製作した。

2—54. 高速度写真によるサク岩機の運動に関する研究 (15) 植村恒義。サク岩機のピストン, ロッド, ビット等の運動を高速度カメラで撮影し, その相対的運動状態を解析した。

2—55. 写真用シャッターの音響的試験に関する研究 (第2報) (15) 植村恒義, ○菅谷勝彦。

先に報告したシャッターの音響的試験装置により, 各種シャッターの性能をしらべた結果を報告する。

2—56. 機械式回転力増巾機の動特性について (15) 内田郁雄。Bush-型微分解析機の主要部をなすところの, 回転力増巾機の基礎微分方程式を導入して, その動特性を明かにする。

2—57. 顕微鏡対物レンズの偏心による収差 (10) 木内政藏, ○三宅和夫, 林敏治。40倍の顕微鏡対物レンズの偏心による収差を Epstein の方法でしらべ, 許容し得る偏心の大きさとして 5μ という値を得た。

2—58. 小さい焦点の X 線管の試作 (15) ○桜井敏雄, 宋倉鍊。静電レンズで電子流の焦点を 1mm^2 から 10^{-2}mm^2 以下まで自由に変えられる能率の良い, Spear 型の X 線管を試作した。

2—59. 各種試料の電子顕微鏡写真 (15) 電顕委員会, ○池谷光荣, 永野弘, 青柳鐘一郎, 京谷右。当所に設置された電子顕微鏡によつて撮影した写真を示しそれによつて性能を紹介する。